

萩原良昭

長い黒髪が風でゆれていた

一月十三日 月曜日 長い黒髪が、風でゆれていた

英語の宿題が出た。
この冬休みで、一番、楽しかった事
についての、英作文を書いた。

二学期の期末試験が終わったすぐ後、
僕の冬休みは始まった。
当然、二学期終了まで、
登校日はまだあつたが。
もう、僕は冬休み気分。

その気持ち、期末試験の前から
じゅわじゅわ感じていた。

その時、僕の心は、軽くて朗らか気分、
あたかも、目前に何か目標を持っている様に。
当然、期末試験で、轉らっていたが、
他にも、もう一つ、やらねばならぬ事があった。

それは、ハンドボール部の練習、
十二月初めにある近畿総合大会の為だ。

仲間も、僕も一生懸命練習した。
僕等は勝つことを強く願望した。
その目的を実現する為には、練習こそが、
最も大切な、重要なことである。

毎日、長時間、僕等は懸命に練習した。